

第3回定例会 一般質問予定

※詳しくは市議会サイトをご参照ください。

1. 公文書の管理について

情報公開と公文書管理は車の両輪といわれる。公文書管理法が公布され、行政文書や歴史公文書の適切な保存と利用が求められている。

(1) これまでの取り組みと成果。

(2) 適正で効率的な公文書管理を担保し、コンプライアンスを保つために、公文書の扱いに関する条例もしくは規則を制定してはどうか。

実現すると・・・

適正な公文書管理を法的に定める事で、住民の財産である情報を守ります。

2. 会議と資料の情報公開について

庁議や教育委員会会議は、ともに執行機関の最高会議である。昨今は、意思決定の透明性を図る意義から、これらの会議の公開や資料公開に取り組んでいる自治体も少なくない。

(1) 庁議や庁議資料を公開してはどうか。

(2) 教育委員会会議の資料を公開してはどうか。

実現すると・・・

市長や教育長がどのように政策意思決定をしたか、ウェブや市政情報室で日常的にチェックすることができます。

3. 行政財産の使用許可について

(1) 市内の公共施設には、多くの自動販売機が設置されている。契約方式を見直すことによって収入を増加させることができるか。

実現すると・・・

先進地の群馬県では379台で1億5000万円の効果が。税収以外の収益を確保することができます。

戸田市議会議員 無所属 本人

すがわら文仁

発行人 すがわらふみひと 戸田市美女木 8-21-6 TEL・FAX 422-1673
メール sawayaka@sugawarafumihito.com 35号



定例議会開催中です！

期間は、9月1日～24日まで。

すがわらの主な発言は・・・

10日13時頃～(一般質問)

13日～16日10時～(委員会)

傍聴お待ちしております



8月26日。世界一受けたい授業でもおなじみの元東京都副知事の青山侑先生と対談。都市や危機管理、分権について議論しました。

携帯用ホームページ
はコチラです→



すがわら文仁 プロフィール

昭和50年7月30日 生まれ 35歳

市立美谷本小学校、美笹中学校、伊奈学園総合高校 卒業

日本体育大学卒業、明治大学大学院修了 修士(公共政策学)

【資格】 中高教員免許 【座右の銘】 為せば成る 【夢】 努力した者が報われる社会の実現

【選挙】 05年 市議選 1993票(2位) 09年 市議選 4143票(歴代1位)

【所属】 政党は無所属、一人会派 市民生活委員会委員、議会改革特別委員会委員

【政策目標】 子どもにツケをまわしません。持続可能な社会構築を追求します。行政の品質向上と政治の信頼回復を目指します。弱者の社会的包摂に取り組みます。自立した自治を創ります。

【これまでの成果】 公共施設等整備基金設立を実現して施設財源を安定化。職員・議員互助会への公費支出削減と廃止を実現。子どもの読書活動推進計画の策定を実現して読書教育を推進。病児・病後児保育施設を実現。青色防犯灯設置を実現して自転車盗を抑止。財政年次報告書策定を実現して行財政を透明化。父子家庭の父にも職業訓練給付事業の拡大を実現。ネットいじめ根絶に関する決議を実現。入札に関する討論で入札事務を改善。予算編成方針に競艇収益の使途を明記。スポーツ振興基本計画の策定を提言して実現・・・等々

【活動】 埼玉大学・明治大学大学院ゲスト講師、上田清司政治塾運営委員、埼玉坂本龍馬会幹事、戸田市体操協会会長、日本地方自治学会会員、日本自治体危機管理学会会員

【カンパ】 すがわら文仁は地盤、看板、カバンなしの政治活動をしています。企業献金は受け取りません。まじめな政治カンパを募集中です。

巣鴨信用金庫 西浦和支店 普通口座 3113812 スガワラフミヒトコウエンカイ スガワラタカコ

※お振込をいただきました方はご一報ください。 sawayaka@sugawarafumihito.com

スポーツ振興計画を提言し、策定！

スポーツの振興は政治を志した大きな理由の一つです。子どもの体力低下もさることながら、高齢者、現役世代の健康と活力あふれる生活を支えるためにも、生涯スポーツの重要性は高まっています。市内のスポーツ環境を整備し、動機を喚起しスポーツしやすい環境をつくることは本市の大きな課題です。

そこで、すがわら文仁は、平成19年の12月議会に於いて、生涯スポーツ都市宣言にふさわしいスポーツ振興の計画の策定を提言しました。一度は廃案になりそうだった計画の見直しを行うように促し、調査研究するという答弁を得ました。

その後、少し時間を経ましたが、平成22年5月においてスポーツ振興基本計画が策定され、今後10年間のスポーツ環境を維持発展させるための施策と成果指標が設定されました。今後この計画に沿って市はスポーツ振興を行うこととなります。進行管理のチェックとさらなる推進を提言します。

「自治基本条例」 自主勉強会が発足！

中央集権システムが機能しなくなり、身近な地域で物事を考え、決める地方分権の機運が高まっています。地方分権を確立するためには、自治体が自立して「決めていく」ことが必要不可欠です。つまり、市民と市長、行政機関、そして議会の役割を定め、自分たちの手でまちの「きまり」をつくり、共有する事を法的に規定することで、地域の実情にあった規範を定める事が求められているのです。一般的には、そのきまりを「自治基本条例」といい、先進的な自治体では、すでに様々な条例を制定しております。「まちの憲法」ともいわれる自治基本条例を決めるのはたやすくありませんが、この条例は創り方によっては、大きく住民自治や民主主義を発展させる契機になる可能性を秘めています。

そしてこの度、遠藤市議が代表、すがわら文仁が幹事となり、関心ある有志議員での超党派の勉強会を発足しました。(戸田市議会初回の試み) 第1回の勉強会は、8月17日に開催され、講師に明治大学の牛山久仁彦教授(行政学)を迎え、自治基本条例についての講義を行いました。

私は、二元代表制の地方議会においても、いわゆる国会議員の議員連盟的な活動がもっとあってよいと思います。執行機関との牽制、均衡の原則からすれば、地方議会の議員同士は、与党も野党もなく、合議のなかで市民ニーズに応える事が望ましいのであり、その意味からも党派を超えた合意形成や研鑽の場が必要と考えるからです。

今回の取り組みを契機に、議会が活性化して、開かれ、真に市民のために動き、働く議会を喚起できればと思っております。

すがわらマニフェスト2009の進捗状況です。

※マニフェストに掲げた戦略目標、および具体的な政策に関して、すがわら文仁が取り組んでいる政策です。

◇ 議案質疑で質問 ◆ 一般質問で提言 □ 委員会で提言 ■ 意見書、決議、条例など
21年 3月議会

◇児童育成手当条例(父子家庭への助成制度) ◇乳幼児医療費支給に関する条例(子ども医療費助成制度) ◇戸田公園駅前行政センター整備事業(維持管理費、業務内容等) ◇荒川左岸南部流域下水道事業推進協議会の特別交付金(交付金の使途) ◆事業仕分け導入を提言 ◆予算編成過程の公開を提言 ◆防災条例の制定を提言 ◆フィルム・コミッションの設立 □市内公園のバリアフリー化を100%にする要望 □市内中学校に柔道部創設を要望 □さくら川護岸工事の早期完了の要望 □校庭の芝生化に向けた提言 ■ストリートビューに対する法規制に関する意見書を作成し国に提出

21年 6月議会

◆競艇収益金の使途に関しての提言 ◆「ゆるキャラ」の活用 ◆産、学、官連による生涯学習拡大 ◆自治体コンプライアンス条例を提言 □委員会にて「いじめ防止」に取り組むことを提言

21年 9月議会

◇戸田市医療保健センター決算(ジェネリック医薬品の活用) ◇戸田市文化会館管理運営について(太陽光パネル取り付け) ◇地上デジタルテレビ放送対応テレビ購入について(地域活性化交付金) ◆ひとり親家庭の就業と自立支援の推進 ◆市独自のナンバー(課税標識)を提言 □公園管理委託事業の一括委託化でコストカットを提言 □戸田ヶ原自然再生事業の見直しとムダ総点検の要望 □庁舎耐震化における工法の慎重なる検討の要望

21年 12月議会

◇戸田市地球温暖化対策条例について(新たに課す義務について) ◆市長のマニフェスト評価と検証について ◆公共施設のあり方について ◆救急医療体制の充実について提言(ドクターカー) ◆事業仕分けについて再度提言 □学校給食センター建設における安全性と効率性の両立を提言 ■ずさんな入札に関する5つの議案の反対討論→否決に

22年 3月議会

◇戸田市行政センター条例(子どもの一時預かり・窓口業務の委託料) □戸田公園駅前行政センター一連通路の転落防止柵設置 ◇特定健康診査・特定保健指導事業(自己負担の無料化) ◆財政年次報告書(アニュアル・レポート)の作成について提言 ◆動物愛護行政について ◆保健とコミュニティ再生の両立について(ラジオ体操の見直し) ■ネットいじめ根絶に関する決議 □中小企業振興条例(経済雇用など)を委員会テーマにと提言

22年 6月議会

◆子ども手当について(不正受給、保育料、給食費滞納対策) ◆ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例について(副流煙対策、周知の徹底、ルールの厳格化) ◆県からの分権について(指定15事務) ◆事務事業の民営化「提案型公共サービス民営化」の導入 ◆市非常勤職員の給与にインセンティブ(多層型給与制度)を ◆埼京線3駅の安全性向上(ホームドアを設置要望) □市内施設の安全管理体制の構築を提言 □中小企業振興条例に係るアンケートとヒアリング実施提言 ■議会が市の10年計画に対して議決できる範囲を拡大



市政に関するご意見ご要望、お待ちしております！！

どこでも出張ミーティングを随時開催中です。お気軽にお声かけ下さい。

090-8462-6482 (24時間OK!)